



慶應義塾大学ビジネス・スクール

株式会社ディシジョン

慶應義塾大学ビジネス・スクールM34期生の浜田智章は、海外に渋谷系(109メンズ系、お兄系)のファッションを流行させるべく、平成23年に衣料卸売会社Decision Co., Ltd.(株式会社ディシジョン)を起業した。

問題 株式会社ディシジョンの設立第1期(平成24年3月期:平成23年4月1日より平成24年3月31日まで)に生じた以下の期中取引を仕訳して、総勘定元帳に転記しなさい(日付と小書きは省略する)。次に、決算整理仕訳を行って、帳簿を締め切り、貸借対照表と損益計算書を作成しなさい。

- 注意事項 1. 円未満の端数は切り捨てること。
2. 仕訳に使用する勘定科目は次の通りとする。

現金	預金	売掛金	繰越商品	未収金
貸付金	建	物	土地	車両運搬具
備品	買掛金	借入金	未払金	
資本金	繰越利益剰余金	売	上	受取利息
仕入	給料	減価償却費	賃借料	
支払利息	損益	残高		

本ケースは、慶應義塾大学大学院経営管理研究科准教授 村上 裕太郎がクラス討議の参考のために作成したものである。
本ケースは慶應義塾大学ビジネス・スクールが出版するものであり、複製等についての問い合わせ先は慶應義塾大学ビジネス・スクール(〒223-8526神奈川県横浜市港北区日吉4丁目1番1号、電話045-564-2444、e-mail:case@kbs.keio.ac.jp)。また、注文は<http://www.kbs.keio.ac.jp/> 慶應義塾大学ビジネス・スクールの許可を得ずに、いかなる部分の複製、検索システムへの取り込み、スプレッドシートでの利用、またいかなる方法(電子的、機械的、写真複写、録音・録画、その他種類を問わない)による伝送も、これを禁ずる。
Copyright©村上 裕太郎(2013年7月作成)

1. 総額10,000,000円を出資し、株式会社を設立した。出資額は全額現金預金とした。

2. 事務所兼店舗用の土地および建物を15,000,000円で取得し、土地部分の5,000,000円を現金預金で支払い、残額は後日支払う予定(1年以内)である。

3. パソコン等の事務用備品を購入し、代金500,000円は現金預金で支払った。

4. 商品の搬送に使用するトラックを2,400,000円で購入し、現金預金で支払った。

5. 田中衣料から、商品8,000,000円分を仕入れ、代金は掛とした。

6. 当会計年度の駐車場の賃借料240,000円を現金預金で支払った。

7. アルカディアに、商品を4,000,000円で売り上げ、代金は現金預金で受け取った。

8. ユニヴァースに、商品を5,000,000円で売り上げ、代金のうち2,000,000円は現金預金で受け取り、残額は掛とした。

9. 田中衣料から、商品5,000,000円分を仕入れ、半額は現金預金で支払い、残額は掛とした。

10. ユニヴァースに対する売掛金のうち3,000,000円を現金預金で受け取った。

11. 得意先に3,000,000円を融資した。融資終了時に元利金を受け取る約束である。

12. アルカディアに商品5,000,000円分を売り上げ、代金は掛とした。

13. アルカディアに対する売掛金のうち、4,000,000円を現金預金で回収した。

14. 田中衣料に対する買掛金のうち、8,000,000円を現金預金で支払った。

15. 期首に購入した事務所兼店舗用土地・建物のうち、土地部分のみを5,000,000円で売却し、代金は後日(1年以内)に受け取ることにした。

16. 仕入先田中衣料から、15,000,000円の融資を受け、現金預金として受け取った(1年以内に返済予定)。

17. 従業員に給料総計2,500,000円を支払った。給料は、当社の現金預金で支払った。

18. 得意先に対する貸付金3,000,000円について、利息の300,000円とともに元本のすべての返済を受け、現金預金とした。

19. 田中衣料からの借入金15,000,000円について、そのうちの元本5,000,000円を返済し、利息500,000円を現金預金で支払った。

20. 当社の期末棚卸商品は、3,000,000円分であった。

21. 当社の当期末現在保有している有形固定資産の減価償却方法は下記のとおりである。すべて直接法で減価償却を行う(直接法、残存価額はゼロ)。

	取得原価	取得日	償却方法	耐用年数
建物	各自推算	平成23年4月1日	定額法	25年
備品	各自推算	平成23年4月1日	定額法	4年
車両運搬具	各自推算	平成23年4月1日	定額法	6年

22. すべての収益勘定残高を損益勘定に振り替える。

23. すべての費用勘定残高を損益勘定に振り替える。

24. 損益勘定残高を繰越利益剰余金勘定へ移し替える。

25. すべての資産勘定残高を残高勘定へ移し替える。

26. すべての負債勘定残高・純資産勘定残高を残高勘定へ移し替える。

現金預金

売掛金

繰越商品

未収金

貸付金

建物

sample

sample

sample

sample

sample

土地

sample

sample

sample

sample

sample

備品

sample

sample

車輛運搬具

sample

sample

sample

買掛金

sample

sample

sample

sample

sample

未払金

sample

sample

sample

sample

sample

借入金

sample

sample

資本金

sample

sample

sample

繰越利益剰余金

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

売上

sample

sample

sample

sample

sample

受取利息

sample

sample

sample

sample

sample

仕入

sample

sample

sample

sample

sample

給料

sample

sample

sample

sample

sample

賃借料

sample

sample

sample

sample

sample

減価償却費

支払利息

sample

sample

sample

sample

sample

損益

残高

貸借対照表

株式会社デザインジョン

平成24年3月31日

区分	金額(円)	
(資産の部)		
I 流動資産		
現金預金		
売掛金		
商品		
未収金		
流動資産合計		
II 固定資産		
建物		
備品		
車両運搬具		
有形固定資産合計		
固定資産合計		
資産合計		
(負債の部)		
I 流動負債		
買掛金		
短期借入金		
未払金		
流動負債合計		
負債合計		
(純資産の部)		
I 株主資本		
資本金		
利益剰余金		
株主資本合計		
純資産合計		
負債純資産合計		

損益計算書

株式会社デザイン

自 平成23年4月 1日

至 平成24年3月31日

区分	金額(円)	
I 売上高		
II 売上原価		
売上総利益		
III 販売費及び一般管理費		
給料		
賃借料		
減価償却費		
営業利益		
IV 営業外収益		
受取利息		
V 営業外費用		
支払利息		
当期純利益		

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

sample

不許複製

慶應義塾大学ビジネス・スクール

コンテンツワークス 2013.8 PDF